



「刻まれた記憶」

なぜ人は涙を流すのか
悲しいから涙を流すのか
うれしいから涙を流すのか
なぜ人は涙を流すのか
別れることは
知っていたはず

いつかこの日が来ることは

誰もが知っていたはず

出会った三年前から

この日が来ることを

知っていたはずなのに

なぜか涙が流れる

三年間の時の流れ

数え切れない思い出

みんなの笑顔に包まれ

みんなの思いやりに包まれ

今日のこの日を

迎えることができたことが

涙を流させたのだろう

『先生、一緒に写真撮ろう』と

やっぱりこの日も笑顔

いくつものカメラが

私たちを記憶に留める

そして別れ際に笑顔で

『先生、お身体を大切に』と

三年間の時間

三年間の軌跡

三年間の思い出

それが私たちの心に

刻まれた記憶となる



祝 卒業式 三月六日 (火)

